⒀　契約締結後の技術提案　契約締結後、受注者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。この提案が適正と認められた場合は、設計図書を変更し、必要があると認められた場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細については、特別仕様書による。

⒁　電子入札について

①　電子入札システムによる手続開始後に、紙入札方式への途中変更は原則として行わないものとするが、入札参加者側にやむを得ない事情が生じた場合は承諾を得て紙入札方式に変更することができる。

②　電子入札システムに障害等やむを得ない事情が生じた場合には、紙入札方式に変更する場合がある。

③　電子入札システムに係る運用については、農林水産省電子入札運用基準標準例（建設工事及び測量・建設コンサルタント等業務）（東北農政局ホームページ：http://www.maff.go.jp/tohoku/sinsei/nyusatu/densi.html）によるものとする。

⒂　施工体制確認のヒアリングの実施及び追加資料の提出　施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。追加資料の提出を行わない場合、ヒアリングに応じない場合、追加資料の記載内容が適正でない場合は、入札を無効とすることがある。

⒃　出来高部分払方式　本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

⒄　詳細は、入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Takeshi Kiuchi, Director General of Tohoku Regional Agricultural Administration Office

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : ①The 1 Construction works of second phase of construction works for Rokugou land exchange and land readjustment, Land readjustment project related to Sendaihigashi disaster recovery ②The fifth phase of construction works for Sitigou land exchange and land readjustment, Land readjustment project related to Sendaihigashi disaster recovery ③The 2 Construction works of second phase of construction works for Rokugou land exchange and land readjustment, Land readjustment project related to Sendaihigashi disaster recovery

⑷　Time limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 11 : 30 A.M., 21 August 2017

⑸　Time limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 9 : 30 A.M., 22 September, 2017, in case of submission by document : 9 : 30 A.M., 22 September, 2017, in case of submission by mail : 4 : 00 P.M., 21 September, 2017

⑹　Contact point for tender documentation : Toshiyuki Obara Contract Section, Accounting Division, Administration Department, Tohoku Regional Agricultural Administration Office, 3―3―1 Honcho Aobaku Sendai city Miyagi Prefecture 980―0014, Japan. TEL 022―263―1111 ex. 4032

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成29年7月19日

（契約責任者）

西日本高速道路株式会社　関西支社

支社長　村尾　光弘

◎調達機関番号　419　◎所在地番号　27

○第14号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　舞鶴若狭自動車道　由良川橋他３橋（ＰＣ上部工）工事（不落札協議対象・電子入札対象）

⑶　工事場所

自）京都府福知山市字興

至）京都府綾部市舘町

⑷　工事内容　本工事は、舞鶴若狭自動車道福知山ＩＣ～綾部ＩＣ間の４車線化事業のうち観音寺高架橋、由良川橋、馬場池橋及び舘橋のＰＣ上部工工事である。

⑸　工事概算数量

橋梁延長

観音寺高架橋　755.3m

由良川橋　618.1m

馬場池橋　99.9m

舘橋　31.0m

橋梁形式

観音寺高架橋　ＰＲＣ27径間連続２主版桁橋

由良川橋　ＰＲＣ８径間連続波形鋼板ウェブ橋

馬場池橋　ＰＲＣ４径間連続２主版桁橋

舘橋　ＰＣ単純合成桁橋

幅員

観音寺高架橋　9.25m

由良川橋　9.25m

馬場池橋　9.25m

舘橋　9.75m

⑹　工期　契約締結日の翌日から1,050日間

⑺　使用する資機材

コンクリート　約13,600㎥

鉄筋　約1,700ｔ

ＰＣ鋼材　約400ｔ

⑻　本工事は資料の提出、入札等を電子入札システムで行う電子入札対象工事である。なお、電子入札によりがたい者は、契約責任者に届出を行い、紙入札方式によることができる。

⑼　本工事は、「企業の高度な技術力」として入札説明書に参考として示した図面及び仕様書（以下「設計図書」という。）又はそのうちあらかじめ指定する部分（以下「標準案」という。）に係る社会的要請の高い課題についての施工上の工夫、具体的な施工計画その他の提案（以下「技術提案」という。）について記述した確認資料の提出を求め、入札価格とその他の技術的要素を総合的に評価した結果、西日本高速道路株式会社にとって最も有利な入札者を落札者とする総合評価落札方式の工事である。

⑽　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事である。

⑾　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑿　紙入札方式の場合⑾の単価表は原則として電磁的記録媒体（ＣＤ－Ｒ）で提出するものとする。ただし、電磁的記録媒体での提出ができない場合は、紙の単価表を提出するものとする。

⒀　本工事は、総価単価契約の対象工事である。本工事では、受発注者間の双務性の向上とともに、変更契約等における協議の円滑化を図るため、落札決定から契約締結までの間に発注者及び落札者が協議を行って、総価契約の内訳として項目ごとの金額（以下「単価」という。）を合意することとする。

総価単価契約の実施にあたっては、単価を個別に合意する方式（以下「単価個別合意方式」という。）によることとするが、落札者が希望した場合及び協議開始から14日以内に単価個別合意方式による単価合意が成立しなかった場合は、単価を包括的に合意する方式（以下「単価包括合意方式」という。）により行うものとする。

⒁　本工事は「共通仮設費（率分）のうち営繕費」及び「現場管理費のうち労務管理費」の下記に示す費用（以下「実績変更対象費」という。）について、工事実施にあたって不足する技術者や技能者を広域的に確保せざるを得ない場合も考えられることから、契約締結後、労働者確保に要する方策に変更が生じ、土木工事積算基準の金額相当では適正な工事の実施が困難になった場合は、実績変更対象費の支出実績を踏まえて最終設計変更時点で設計変更する試行工事である。

営繕費　労働者の送迎費、宿泊費、借上費（宿泊費、借上費については労働者確保に係るものに限る）

労務管理費　募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用